

教育目標「考える子 思いやりのある子 たくましい子」



せんだんの木



伊勢崎市立茂呂小学校 学校だより No. 5 令和6年7月19日

71日間の1学期が終了しました。各学年ともに、「学校だからこそできること」を念頭におき、本物の「人・もの・こと」に直接かかわる活動や、多様な体験活動を取り入れながら、「学び合い」を重要視して学習を進めてきました。

子供たちは「自分からチャレンジ、みんなでチャレンジ」「『ありがとう』が言える人になろう」という今年めあてを受け、新しい学年・学級で仲間とともに学習や係活動・委員会活動などに一生懸命に取り組みました。

常々思うことですが、茂呂小学校の子供たちは高学年を中心に、係・当番活動、委員会活動などに大変積極的に取り組みます。これは本校のよさだと思います。引き続き、高学年の意欲的な取り組み姿勢が下級生のよきモデルとなり、「自分たちの学校は自分たちでよりよくする」という姿勢で、よりよい学校を作っていくことを期待しています。

明日から夏休みです。「早寝・早起き・朝ごはん」「日々の家庭学習」といった、基本を大切にしながら、有意義な夏休みとなるよう願っています。9月2日の2学期始業式で一回り成長した子供たちと会えることを楽しみにしています。

【通知表 ～認め、励ます～】

本校では、学校における学習や学校生活における行動の状況を保護者に連絡し、子供たちの望ましい成長に役立てていただくために通知表を作成しています。この趣旨をご理解いただき、通知表を通してお子さんのよさやがんばり、成長した点を認め、褒め、励ましてください。そのうえで、これからがんばりたいことや、がんばらなければいけないことなども話題にし、今後の目標づくりにつなげていただけるとありがたいです。

【夏季休業の延長 ～夏休みだからこそできることにチャレンジを～】

今年度から伊勢崎市立小中学校・園の夏季休業期間が7月21日～8月31日までに変更されました。近年の8月下旬の猛暑にともない、子供たちや教職員を熱中症リスクから可能な限り守るためです。

さて、本来、夏季休業は子供たちにとって自分で考え行動するよいチャンスです。「私は～をしたい」と自分で決定したことをやり抜いたり、友達と行動しながら絆を深め、共に成長したりする絶好の機会です。子供たちの心身の健やかな成長を図るために、夏季休業期間だからこそできる学習や体験活動等に思い切りチャレンジさせてください。裏面に豊かな体験活動について紹介しましたのでご覧ください。

また、公民館等で開催される各種講座から、やりたいことを自分で選んで取り組んだり、祭りなどの地域行事に積極的に参加したりするのも、地域への誇りや愛情を一層もつことにつながり、大変意義のあることと思います。

学校では8月下旬に課題作品の提出日(8月26、27、28日)を設定するとともに、担任から2学期スタートへ向けてのメッセージを個人用タブレットに送る予定です。Googleの学級毎のclassroomへ担任が配信(8月21日予定)しますので、ご確認いただき、返信いただくとありがたいです。担任と子供たちのオンライン上でのやりとりを通して、スムーズに2学期のスタートにつなげていきたいと思っております。

※「茂呂小ブログ」で様々な教育活動等、学校の様子を写真で紹介しています
<http://isesaki-morosyou.blogspot.com/>

【様々な体験を通して、成長する夏休みに】

国立青少年教育振興機構が令和元年度に実施した「青少年の体験活動等に関する意識調査」の結果によると、自然体験や生活体験、文化芸術体験が豊富な子供、お手伝いを多く行っている子供は探究力が身に付いている傾向があるとのこと。

この「探究力」は、現在小中学校で重視している「生きて働く知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間性等」の基礎となり、総合的な学習の時間でも重要視されている探究にかかわる能力のことです。

今年から夏休みが8月31日まで延長されました。暑さ対策をしつつ、ぜひ「夏休みだからこそできること」「学校以外の場所だからこそできること」を思い切りして、有意義な学びをしてほしいと思います。

9月2日、ひと夏を経験して、一回り成長した子供たちに会えることを楽しみにしています。

自然体験

- 海で泳ぐ（安全第一で）
- 夜空いっぱい輝く星をゆっくり見る
- 野鳥を見たり、鳴く声を聞く
- チョウやトンボ、バッタなどの昆虫を捕まえる
- 海や川で貝を採ったり、魚を釣ったりする
- 太陽が昇るところや沈むところを見る
- キャンプをする
- 大きな木に登る
- ロープウェイやリフトを使わず高い山に登る等



☆臨海学校で自然を満喫（昨年度の様子から）

海で泳いだり、キャンプファイヤーをしたり、貴重な自然体験の機会です。太陽が沈む様子はとても美しいです。今年は7月29、30日に5年生が臨海学校に出かけます。

生活体験

- タオルやぞうきんをしばる
- ナイフや包丁で果物の皮をむいたり、野菜を切ったりする
- 小さい子供を背負ったり、遊んであげたりする
- 道路や公園などに捨てられているゴミを拾う
- 弱い者いじめをやめさせたり、注意したりする
- 赤ちゃんのおむつを替えたり、ミルクをあげたりする
- 電子マネーではなく硬貨・紙幣で買い物をする等

お手伝い

- 食器をそろえたり、片付けたりする
- 買い物の手伝いをする
- 家の中の掃除や整理・整頓を手伝う
- 風呂洗いをしたり、窓拭きをしたりする
- 料理の手伝いをする
- 新聞や郵便物をとってくる
- ゴミ袋を出したり、捨てたりする
- 靴をそろえたり、磨いたりする
- ペットの世話や植物の水やりをする 等

家の中での手伝いも進んでできるといいですね。自分に役割があり、その役割を果たすことで、他から感謝されたり喜ばれたりする経験を重ねることが、自己有用感の獲得につながり、望ましい勤労観・職業観の育成につながります。



【閉庁期間中の緊急連絡】

8月13日（火）から8月16日（金）まで学校閉庁期間です。この期間は学校に職員が不在となります。事故等は警察や消防にご連絡ください。

また、緊急時は伊勢崎市教育委員会学校教育課（0270-27-2789）に電話連絡をお願いします。

【長期休業中の電話対応時間】

長期休業中の電話対応は、職員の勤務時間と同じで、8時15分から16時45分までです。この時間帯以外は留守番電話設定（録音機能なし）になります。